

学校法人 城西大学 国際学術文化振興センター

JOSAI INTERNATIONAL CENTER for the Promotion of Art and Science (JICPAS)

Newsletter

Josai University Corporation

3-26 Kioi-cho, Chiyoda-ku, Tokyo ☎03-6238-1300 <http://www.josai.jp/>

学校法人 城西大学

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26

☎03-6238-1300

<http://www.josai.jp/>

No.4



水田理事長挨拶

1月13日(土)、城西国際大学東京紀尾井町キャンパスで、韓国映画上映会及びシンポジウム「国境を越えた文学、アジアを結ぶ映画―梶山季之」を開催しました。

「国境を越えた文学、アジアを結ぶ映画―梶山季之」が開催されました。このシンポジウムは、韓国文化研究センターの開設を記念したもので、出生地である旧朝鮮を小説化した梶山季之の『李朝残影』『族譜』と、それを映画化した韓国の二人の巨匠の作品を取り上げました。

上映した『李朝残影』(1967)が日本ではめったに観られないことから、専門家のみならず大勢の一般参加者が集いました。シ

講演会 シンポジウム

場所…東京紀尾井町キャンパスB1Fホール
主催…城西国際大学韓国文化研究センター
協力…城西国際大学人文学部、メディア学部

司会…姜 竣 (城西国際大学人文学部助教授)
黄 鎬徳 (城西国際大学人文学部講師)
内海 孝 (東京外国語大学留学生日本語教育センター教授)
門間貴志 (明治学院大学助教授)
パネリスト…篠田正浩 (城西国際大学客員教授、映画監督)
第2部 パネル・ディスカッション「アジアを結ぶ映画」(午後3時30分～午後5時)

第2部

パネル・ディスカッション「アジアを結ぶ映画」(午後3時30分～午後5時)
内海孝 (東京外国語大学留学生日本語教育センター教授)
講師…梶山美那江 (梶山季之夫人)

「敵対的共通感覚、民族誌の通国家的共同想像」
―梶山季之と林権澤の『族譜』について―

講師…梶山美那江 (梶山季之夫人)

第1部 研究発表と対談 国境を越えた文学 (午後1時～午後3時)

シンポジウム…

上映会…『李朝残影』(午前10時～午後12時)

城西国際大学 韓国文化研究センター開設記念シンポジウム
国境を越えた文学、アジアを結ぶ映画
―梶山季之、申相玉、林権澤をめぐって―
日時…2007年1月13日(土)

講演会・シンポジウム



パネル・ディスカッション



黄氏の研究発表



梶山内海両氏の対談



学生による発表



パネル・ディスカッション

ンポジウムでは、梶山季之夫人の美那江氏の対談が行われ、梶山のファンと研究者に貴重な示唆を与えました。人文学部教員の黄鎬徳氏は、『族譜』の小説と映画を取り上げ、植民地問題に関する研究発表を行いました。パネル・ディスカッションには篠田正浩監督（メディア学部客員教授）、黒田勝弘氏（産経新聞ソウル支局長）、門間貴志氏（明治学院大学）、内海孝氏（東京外国語大学）が出演しました。そこで、申相玉監督を中心に映画と国家のありかたについて議論しました。さらに、人文学部国際文化学科の学生たちが、自ら制作している韓国映画のデータベースを紹介するコーナーもありました。



大場智満氏

超えて一円高克服の処方箋を採る」などの多数の書籍を執筆されたほか、国際金融に関する主張を国内外に広く発信され

9月22日（金）、紀尾井町キャンパスにおいて、現代政策学部開学部記念学術講演会「シリーズ・グローバルバイゼーションの新潮流（全3回）」の第2回として、「今年の国際経済・金融の課題——金利と石油価格の上昇——」が開催されました。

講演者は元大蔵省財務官で財団法人国際金融センター理事の大場智満氏です。大場氏は、大蔵省（現・財務省）入省以来、主に国際金融分野の要職を歴任され、1985年のプラザ合意では日本側の実質的な責任者である財務官として、合意の形成に向けて奔走されました。86年に退官後は、財団法人国際金融センター理事長に就任され、「二つの空洞化を

講演会
シンポジウム

現代政策学部開学部記念学術講演会 今年の国際経済・金融の課題 ——金利と石油価格の上昇——

日時…2006年9月22日（金）午後1時30分～午後3時
場所…東京紀尾井町キャンパスB1Fホール

講師…大場智満

（元大蔵省財務官、財団法人国際金融センター理事）
主催…城西大学現代政策学部

参加者からはさつそく第二弾を期待する声が聞かれるほど反響も大きく、韓国文化研究

センターの今後の活動に大きな励みとなりました。



続け、常にこの分野の議論をリードしてこられました。また、大場氏は国際派ジョークの大家としてもよく知られ、2003年には「世界ビジネスジョーク集」を出版されまし

た。

講演で大場氏は、今年の国際経済を「チャオ（CIAO）」の4つのローマ字で表現されました。CはChina、IはInterest Rate、AはAmerica、OはOilであります。中でも金利の見方については、時間を多く割かれ詳細な分析を披露されました。

大場氏によれば、最近になって米国は利上げを中止したが、今後利上げがあるかどうかは経済成長とインフレによって決まる。IMFやOECDの予測によれば、2007年にかけて米国経済の成長率は鈍化するが、3%程度の成長は維持する。インフレのリスクに対応するため、米国は利上げに動く可能性がある。それにつれて世界の金利も上がる。

原油価格の動向については、余剰生産能力がサウジアラビアしかないことを指摘されるなど懸念を表明されました。また、ヨーロッパの経験に学び、東アジア共同体の構築に努力するのも日本の課題だと述べられました。

時々、ジョークを交えながらの楽しくかつ説得力のある講演に、参加者は時間のたつのを忘れてしまうほどでした。



国際交流活動

中国の北京電影学院と中央戲劇学院の先生方が来学

日時…2006年9月27日(水)
場所…東京紀尾井町キャンパス



北京電影学院と中央戲劇学院の先生方が東京キャンパスに来学され、水田宗子理事長・学長、水田理事、宇野副学長、石田副学長、中島副学長、袁メディア学部長、平野メディア副学部長との間で両学院とメディア学部との今後の協力・協創の可能性について活発な話し合いが行われました。

北京電影学院は、1950年に創立された中国唯一の映画を専門とする大学です。卒業生には、張芸謀(チャン・イモウ)、陳凱歌(チェン・カイコー)、田壯壯(ティエン・チュアンチュアン)などの海外でもよく知られた有名監督や中国映画界で活躍する多くの人材を輩出しています。



また、中央戲劇学院も1950年創立の演劇大学として数多くの名優や演劇人を生み出しています。

特に輩例(コン・リー)、章子怡(チャン・ツーイー)は日本でも有名です。

今回、電影学院からは、撮影学部長 穆德遠(ム・ドゥユアン)教授、録音学部長 黄英俠(ホアン・インシア)教授、ニューメディア実験室長 劉旭光(リウ・シュイグアン)助教授ほか2名の先生と中央戲劇学院からは、映画・テレビ学部から路海波(ル・ハイボー)学部長と2名の先生が来学されました。



城西国際大学メディア学部では、教員・学生の交流、交換授業の実施、映像やニューメディア作品の共同制作、中国でのインターシップ、短期留学の実現などをめざして交流を深めていく予定です。



学校法人城西大学が中国・大連理工大学と交流プログラムを推進

日時…2006年12月12日(火)
場所…東京紀尾井町キャンパス



12月12日(火)に、中華人民共和国 大連市の国立大連理工大学より、林安西 校務委員会主任(理事長・総長に相当)と杜鳳剛 外国語学院院长が東京紀尾井町キャンパスに来訪し、城西国際大学、城西大学と学術交流や学生交流についての意見交換をおこない、今後、両大学で交流プログラムを推進していくことになりました。

大連理工大学は、中華人民共和国の重点大学の一つで、理工系だけでなく、人文社会科学

学ももつ名門総合大学です。

大連高級経理学院を敷地内に設立し、今後大型中国企業運営にあたる管理者養成を目指しています。本学・城西大学と連携し、経営についての科学的研究を共同でおこなっていくこと、またそれら研究とともに、学部学生間での様々な領域(健康、食品、金融、交通、物流、観光等)で教育研究プログラムの共同実施などおこなっていくことになりました。



学校法人城西大学とハンガリー・ブダペスト商科大学 学術交流協定締結



日時..2007年1月22日(月)~26日(金)
場所..東京紀尾井町キャンパス、城西国際大学東金キャンパス、
安房キャンパス、城西大学坂戸キャンパス



Hidasi Judit先生と水田理事長

1月22日(月)より、ブダペスト商科大学経営学部長Hidasi Judit教授が、城西国際大学の東金キャンパスと安房キャンパスを訪問されたのち、1月24日に学術交流協定の調印式のために東京紀尾井町キャンパスを訪問されました。

Hidasi教授と水田理事長は、午後3時から行われた調印式に臨み、両大学の学生の相互派遣や受け入れなどを行う学術交流協定書にサインをしました。



ブダペスト商科大学 学校法人城西大学 学術交流協定締結調印式

2007年1月24日

学の役職教員らは、国際経験が豊富であり、また日本での滞在経験も長いHidasi教授と、早速、今後の具体的な学生交流プログラムについて活発な議論を行い、懇親を深めました。また26日(金)には城西大学の坂戸キャンパスに来学し、同大現代政策学部の開学記念講演会が開催され、ハンガリーの文化や経済などについて講演いただきました。

学校法人城西大学とアメリカ・ウエスタンミシガン大学 学術交流協定締結



日時..2007年3月12日(月)
場所..東京紀尾井町キャンパス



W. Wilson Woods先生と水田理事長



ウエスタンミシガン大学 学校法人城西大学 学術交流協定締結調印式

2007年3月12日

3月12日(月)に東京紀尾井町キャンパスに、アメリカ・ミシガン州カラマズー市にある州立ウエスタンミシガン大学からW. Wilson Woods国際センター所長、Steven Cowellジャパンセンター所長、曾我道敏名誉教授、Ji-Do国際センター日本連絡事務局員が来学し、同大学と学校法人城西大学の学術交流協定を締結しました。

ウエスタンミシガン大学は7つの学部と252以上の専攻を有し、その中でも会計学やビジネスなどの専攻がよく知られている有名な大学です。

今後は、同大学と城西大学および城西国際大学の間で、JEAAPを中心とした学生派遣などの交流が予定されています。



ウエスタンミシガン大学 学校法人城西大学 学術交流協定締結調印式

2007年3月12日



城西国際大学 名誉博士号授与式

日時…2007年3月17日(土)
場所…城西国際大学 東金キャンパス



東西大学の朴東順総長

2007年3月17日(土) 城西国際大学学位授与式・名誉博士号授与式において、小説家で本学メディア学部客員教授の小松左京氏、大韓民国 東西大学校総長の朴東順氏、中華民国 真理大学学長の葉能哲氏に、学術文化の発展並びに国際教育の推進に多大な功績があったことに対して、水田理事長から名誉博士号が授与されました。



真理大学の葉能哲学長

今年から、ガウンを着用しての学位授与式となり、城西国際大学において、はじめての博士号取得者となりました2名とともに名誉博士号を授与された先生方も、水田理事長をはじめ城西国際大学の壇上の教員もドクターガウンを着用して式に臨みました。厳粛な中にもお祝いの華やぎと喜びに満ちた授与式となりました。

TOPIC

城西大学

経営学部・大学院経営学研究科の
アメリカ・インターンシップ
2006年9月1日(金)～17日(日)



3回目を迎えた城西大学経営学部・大学院経営学研究科のアメリカ・インターンシップは、質・内容ともに魅力的で素晴らしいプログラムに進化しており、通常では考えられないような充実した講義や見学先が盛り込まれています。
カリフォルニア大学リバーサイド校で講義を受けるだけでなく、リバーサイド支庁、州高等裁判所、サン・ファン・カピス・トラノ伝道所、日系アメリカ人博物館の見学、ボーイング社などへの企業訪問、ラスベガスやシアトルでの研修と、非常に充実した内容になっています。
将来、アメリカへの留学を考えている学生、就職を前に世界の企業をみておこうという学生、あるいは国際的なビジネスを構想している学生には是非参加していただきたいプログラムです。

TOPIC

東西大学交換留学生

フェアウェルパーティー

2007年2月15日(木)

城西大学教職員食堂

主催…城西大学経済学部



2月15日(木)、城西大学の教職員食堂にて東西大学交換留学生たちのフェアウェルパーティーが開催されました。
06年度は、呉周珍さん、金初喜さん、曹炫貞さんの3人の交換留学生在が派遣されました。3人とも東西大学での専攻分野が日本語ではなかった為、来日当初は言葉の壁にぶつかり、苦勞の連続だったそうです。
3人で協力して、日本語の勉強、大学の授業、日本での生活と数々の困難を乗り越えてきました。そのおかげで、パーティーでは日本語でスピーチができるまでに上達していました。また、大学生活以外にも多くの思い出に行ってみたり、日本人学生と出かけてみたり、充実した留学生活でした。

TOPIC

英国 バース・スパ大学で
研修実施

2006年7月4日(火)～12日(金)
主催：城西国際大学観光学部



英国の大学には、130の観光学部ならびに観光コースがあり、その中でも教育内容が4位にランクされており、本学と学術交流協定を締結した英国のバース・スパ大学で9日間の研

修プログラムを実施しました。

バース・スパ大学の観光コースで午前中に講義を受け、午後は観光地の研修でさまざまな所を訪れました。

最終日には、参加学生による英語での研修発表でたいへん大きな研修効果もたらされました。参加学生それぞれが、その効果を自



覚しています。
その様子は、現地の新聞(Bath Chronicle newspaper)にも取り上げられました。

TOPIC

韓国 コミュニケーション
インターンシップ・プログラム

2006年9月6日(水)～12日(火)
主催：城西国際大学人文学部

コミュニケーションインターンシップ・プログラム(日本語教授)を、9月6日(水)より12日(火)の期間で実施しました。日本語学校をはじめソウル市内の高校生たちに日本文化を紹介するなど、交流を深めました。また、本学がソウルで開催した「第4回高校生対象日本語スピーチコンテスト」の会場では、日本語でゲームや大学紹介のデモンストラクションもおこなうなど、実践的で充実した研修となりました。



TOPIC

中国伝媒大学留学生と日本人学
生の共同プロジェクト
『DISCOVER 日本』スタート

9月から1年間の予定で留学中の中国伝媒大学3年生とメディア学部学生との共同プロジェクト『DISCOVER 日本』がいよいよスタートしました。



第一回目のテーマは「ギャル文化、オタク文化」を取上げ、メディア学部後岡先生のレクチャーと江口先生のビデオ撮影・取材指導を受けて、11月11日(土)にギャルのメッカ渋谷とオタクで有名な秋葉原で取材を行いました。

伝媒大学からは、張先生と王先生、学生19名、メディア学部からは、後岡先生と島野先生、学生5名が参加、留学生諸君は猛勉強中の日本語と堪能な英語を駆使して取材しました。あいにくの雨模様でしたが、日本のサブ



カルチャー「ギャル」と「オタク」に強い興味と関心を持ったようでした。取材した映像は編集してWebにアップする予定です。今後同プロジェクトでは、様々な「ニ

TOPIC

韓国 ホスピタリティビジネス
研修・インターンシップ実施

2007年2月12日(月)～18日(日)
主催：城西国際大学



ッポン」を取上げて現代日本社会を対称として取材・研究していきます。

中国伝媒大学…

1954年設立の北京にある国立大学で、テレビ、ラジオ、映画、インターネット、広告、出版、新聞などで活躍する人材の育成と科学研究を行っています。ジャーナリズム・コミュニケーション学部、映像芸術学部、理工学部の3学部14学院38学科を持つ学生数20,000人の有名総合大学です。卒業生は、テレビ・ラジオ・映画等の中国メディア界で多数活躍しており、有名な記者、編集者、アナウンサー、司会者、監督、プロデューサー、映像・放送関係の高い技術を誇る専門家になっています。特に中国国営テレビCCTVで活躍するアナウンサー・キャスターの8割までが同大学卒業生といわれています。

水田三喜男奨学生、観光人材育成奨学生を中心とした学生16人が、韓国でのホスピタリティビジネス研修・インターンシップを無事修了して帰国しました。

姉妹校である東西大学のある釜山では、韓国語・観光概論・ウエルネスツーリズムについて学び、様々な視察をしてきました。ソウルでは、ホテル、免税店、おみやげ物店、観光食堂等でホスピタリティビジネスの視察とミニインターンシップを行いました。貴重な体験は、それぞれのキャリア形成に大きく役立ったことでしょう。



いって質問を考えることを日常生活のなかで行ってみる、といったスキルを身に付けることで偶然性を受け止めることができることが強調されました。

講演会に出席した女子学生は、多様化する21世紀社会における女性のキャリア形成に関する話に真剣に聞き入っていました。講演後は起業家としての心構え、企業が求める人材像などについて、活発な質疑応答が行われました。

当プログラムでは、今後も女子学生のニーズに沿って、キャリア形成に関する情報提供、能力向上などのための支援を行っていききたいと思います。

プログラム支援

女子学生のキャリア形成

日時…2006年12月1日(金) 午後3時15分～午後4時45分
場所…城西大学経営学部棟プレゼンテーションルーム

プログラム支援

主催…JICPAS「多様化社会と女性のキャリア支援プログラム21」

2006年12月1日(金)の午後3時15分より、経営学部棟プレゼンテーションルームにて、講師に株式会社ラーニングデザインセンター代表取締役・GIALジャパン代表の清宮善美氏をお迎えして、アットホームな雰囲気の中で上記講演会が開催されました。

講演は、「自分らしい人生をハッピーにするためのセルフマネジメントとキャリア開発ポイント」のテーマに沿って進められました。まず、キャリア形成は必ずしも自己のプランニングどおりにはいかないことが多く、むしろ「計画された偶然に基づくキャリア形成

(Planned Happenstance Theory)」によるものが大きく、計画することよりも、偶然に起きる出来事を柔軟に受け入れ、対応しそのことにより自分を成長させながら、結果的にキャリア形成を行うことが重要であることが指摘されました。

続いて、偶然性を生かす力として、自分マーカーティグ戦略、自分プロモーション戦略そしてクリティカル戦略の3つのスキルが紹介されました。環境分析を行い目標とする分野を絞り込み自分が求めるライフスタイルを明確にすること、目的達成のための手段を組み合わせる、そして、思考をストップさせな

キャリア・サポート・トークショー

日時…2006年12月9日(土) 午後1時30分～午後3時
場所…城西大学経営学部棟1Fプレゼンテーションルーム

プログラム支援

主催…経営学部女子学生連合会(JMW)
後援…JICPAS「多様化社会と女性のキャリア支援プログラム21」

2006年12月9日(土)、経営学部女子学生連合会(JMW)主催、JICPAS「多様化社会と女性のキャリア支援プログラム21」後援で、第1回「キャリア・サポート・トークショー」が開かれました。トーク

ショーの目的は、各界で活躍する若手の女性をゲストとしてお招きし、城西大学の女子学生に社会で働くことの意義や就職活動に向けての心構えなどを知ってもらうことにあります。

第1回目のゲストは、小野田若菜さん(通訳・翻訳家)、青木まゆみさん(コピーライター)、福森和歌子さん(株式会社電通)の3名の方々です。司会進行は経営学部3年生

の佐藤由菜さんと2年生の新井千恵美さんが担当し、アットホームな雰囲気の中でトークショーはおこなわれました。

トークショーの前半は、3人のゲストの方に自己紹介にぐわえ仕事内容の説明をしていただきました。小野田さんは、女性があこがれる職業のつねに上位にある通訳・翻訳家として活躍中ですが、仕事上でのハプニングや、通訳・翻訳家ならではの楽しいこと・辛いことなどについてお話いただきました。倉重さんは、コピーライターという大変クリエイティブな職業に携わっておられますが、コピーライターになろうとおもったきっかけやその経緯などについてお話いただきました。



●周辺図



アクセス インフォメーション

- 地下鉄有楽町線 麹町駅 1番出口より徒歩3分
- 地下鉄南北線 永田町駅 9番出口より徒歩5分
- 地下鉄丸の内線・銀座線 赤坂見附駅 分慶口より徒歩8分
- JR中央線・総武線 四谷駅より徒歩10分



そして、福森さんは、株式会社電通に勤務されており広告業界で10年以上のキャリアをもっているらしいですが、広告業界に入った理由や就職活動のこと、さらに入社後のキャリア形成についてもお話いただきました。

トークショーの後半は、司会の佐藤さんの進行で、おもに就職活動についてのトークで盛り上がりました。そのなかで、「他已分析の重要さ」や「コミュニケーション能力の大切さ」、「可能性をみずから絶たないこと」など、たくさんの方の貴重な意見がでました。

今回は第1回目ということもあり何から今まで手探りで進めてまいりましたが、ゲストの方々のキャラクターにも助けられ、無事終えることができました。これからも、多くの学生に日本の素敵な女性たちのお話を聞けるチャンスをどんどんつくっていききたいとおもいますので、ご声援よろしくお願ひします。



学校法人 城西大学



城西大学／城西短期大学



城西国際大学

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26 TEL.03 (6238) 1300

学校法人 城西大学 <http://www.josai.jp/>城西大学 <http://www.josai.ac.jp/> 城西国際大学 <http://www.jiu.ac.jp/>

学校法人 城西大学 国際学術文化振興センター

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26

TEL 03 (6238) 1300 FAX 03 (6238) 1299